

アートバレエ 2018年定期発表公演



第1部「リトル・マーメイド」 第2部「ジゼル」全幕 第3部ジャズダンス・タップダンス作品集

Special Guest: 水野 陽判 (フリー) 瀬田 朗 (松岡伶子バレエ団) 浅井 敬行 (志村バレエ)

2018年
4月 8日(日) 14:30開場 15:00開演 刈谷市総合文化センター アイリス大ホール
14日(土) 16:30開場 17:00開演 幸田町民会館さくら ホール
15日(日) 14:30開場 15:00開演 幸田町民会館さくら ホール

■主催／アートバレエ ■後援／愛知県・愛知県教育委員会・岡崎市・中日新聞社

【問い合わせ】

アートバレエ ☎0564-28-8080 E-mail: info@artballet.jp URL: http://artballet.jp



劇作家・北村想と演出の宮城聰

北村が1979年に書き下ろした戯曲。「上演を目的にしたものではなく、劇団員の稽古のためのテキストだった」(北村)が、同作が岸田國士戯曲賞の最終審査に残ったことから、北村は一気に業界の

愛知県芸術劇場と静岡県舞台芸術センターが共催
北村想の「寿歌」上演
名古屋は3月24—26日

愛知県芸術劇場では、静岡県舞台芸術センター(SPAC)との共催で、北村想の代表作「寿歌(ほぎうた)」を、SPAC芸術監督・宮城聰の演出で上演する。愛知県内での上演は3月24—26日・芸術劇場小ホール、6月13—16日・パティオ池鯉鮒(知立市)、6月21—23日・小牧市市民会館。

注目を集める存在になった。近未来、核戦争(あるいは原発事故)で荒野と化した日本のどこかの物語。登場人物は旅芸人のゲサクとキョウコ、そして不思議な能力を持ったヤスオ(実は神)の3人。一種の不条理劇だが、俳優の魅力が戯曲の良し悪しを左右する作品でもある。今回はSPACに所属する3人の俳優によって上演される。

愛知県芸術劇場での

上演は3月24日(午後2時、6時) 25日(午後2時、7時) 26日(午後2時、7時)の5回。全自由席3000円、25歳以下1000円。TEL052(971) 5609。

名鶴ダンスカンパニーが18日発表会

東海地区最大級の陣容を誇る名鶴ダンスカンパニーが、3月18日(午後1時、5時)市民会館ビレッジホールで「第24回研究発表会」を開く。同カンパニーが各地で展開するダンス、ヴォー

カル教室の受講生、指導者ら220人が出演。ジャズ、ヒップホップ、ミュージカルなど多彩なステージを繰り広げる。指定席2500円、自由席1500円。TEL052(251) 8790。

わたなべこうじマンガ劇場



玉石混交も二組の作品が傑出

MDエクステンション

斬新な発想が際立つ振付家たちの6作品が、現代舞踊協会中部支部主催公演「モダンダン

舞台批評

スエクステンション」で上演された。現代舞踊拡充事業とあって期待は大きかったが、出来は玉石混交。王道を追求した佳作もあれば、大道芸やショーパブの出し物のような自己満足の駄作もあった。心



「カオスの関係」(撮影・東海フォトデザインシステム)



平山素子と加藤訓子(撮影・羽鳥直志)

動きを封印した平山が新境地

平山と加藤「DOPE」

ダンサーにとって、動かずに時間の経過を待つことは勇気のいることだ。舞踊家の平山素子(名古屋出身)が、動きを封印した新たなダンス領域に挑戦した。打楽器奏者・加藤訓子(豊橋市出身)とのコラボレーション「DOPE」(愛知県芸術劇場プロデュース公演)だ。

打楽器の世界では超有名な作曲家スティーブ・ライヒの大作「ドラミング」(70分)を加藤が演奏し、平山が踊った。この曲は、一つのテーマを幾度も繰り返し発展させていくミニマル・ミュージック(反復音楽)で、平山も「右手を上げ、左手を上げ、上体を傾ける」単純な動作を断続的に繰り返した。

それは命を吹き込まれた肉体が、徐々に動き出し、やがてダイナミックに躍動するまでを描出したダンスで、劇場小ホール)に響いた2作品を紹介しておきたい。石原弘恵・荻谷夏の構成・振付・出演作品「カオスの関係」は人間の精神性を活写した舞台だ。塗りかけの赤いペンを目が引く木枠を多彩に動かして葛藤を暗示し、黒いドレスから見え隠れする素足のエロティシズムも生身の人間の象徴として効果的だった。Jacaszek「wio」など抑揚の激しい音楽でのエネルギーが、ダンスの数々は、一種暴力的で無機質なのに官能美に満ち、甘く切なく

見応えあった末吉、岡田の応酬

なごや芝居の広場

2時間超えの上演時間。ちょっと長く感じたのは「笑いに欠けたから」。昭和、中村、緑、守山の文化小劇場が共催した「なごや芝居の広場」が、流石の共演には、十分な見応え、聴き応えがあった。

生活用品の「商品テスト」を毎号掲載し、主婦層に絶大な支持を得た雑誌「暮らしの手帳」(1948年創刊)の編集長・花森安治と編集部長・花森を、なごやしおが演出。劇座を中心に46人(二部ダブルキャスト)の俳優が出演した。

正直な記事掲載するのために、一切の広告をシャットアウトした「暮らしの手帳」。その編集方針は、出版の理想であり、すべての編集者が目指すべき姿勢である。だが、編集長・花森(末吉康治)と新聞記者・木崎(岡田一彦)との意見対立を期に、この作品の真のテーマが「反戦」であり「改憲反対」であることが分かってくる。



「暮らしの詩」(昭和文芸小劇場)

哀しい夢を見ているかのような不思議な味わいがあったのである。静と動、明と暗、表と裏などの対照美が冴えたのは石川雅美・伊藤麻子の振付・構成・出演作品「More than a memory」記憶とともに」。強靱なダンスの中にも柔らかなさや穏やかさがあり、緊張感と流動感に満ちた舞台で高揚させたのだ。

Maxime Combarieu & Chia

2018.4.2 MON

OPEN 19:00

START 19:30

CHARGE ¥4,500 (十歳以上)

フランス人ジャズ・ピアニスト・Didier Lockwood 設立のジャズスクールを卒業、Marc Ducret など著名フランス人ミュージシャンと共に、フランスで今注目のピアニスト。

岐阜市出身。中部を代表するシンガー。つづらのあつしプロデュースによりジャズシンガーとしてCDデビュー。大野俊三、小宮根典、平原祐香等と共に演奏し、好評を得ている。

ご予約・お問合せ ● Café concert ELM / カフェ・コンサート・エルム 名古屋千種区南24-5

TEL 052-733-0085 mail / mail@chanson-japonaise.com エルム シャンソン 検索

舞台批評

「ナイン・テイルズ」

ミュージカルには「オペラ座の怪人」のように音楽性を重視した作品もあれば、「キャッツ」のようにダンス力を前面に押し出した作品もある。ハズの国とよはし芸術劇場



「ナイン・テイルズ」(穂の国とよはし芸術劇場)

PLATVのプロデュース公演「ナイン・テイルズ」九尾狐の物語(世界初演は「キャッツ」以上にダンスシーンを重要視した作品だった。

韓国の金是佑が東洋の民話をもとに書き下ろした人間(動物)愛の物語。作曲はPLATVのオープニング公演をプロデュースした宮川彬良、演出は

名匠・田尾下哲、そして振付は、日本を代表するコンテンポラリーダンサーで振付家の平山素子が行った。

キツネたちの白い装束がスタイリッシュで美しい。そのアクロバティックな動きはすべてがダンス・パトルシーンの群舞などとはまさに舞踊団のステージである。長い白布を使ったパフォーマンスも効果的だった。布がシッポに見えたり、人生を左右する運命にも思えた。

宮川の音楽(全24曲)は抒情的でドラマチック。いずれも心の琴線を揺さぶる秀作だったが、全曲から同じような印象を受けた。歌と口舌(演技力)には個人差があったが、秀逸だったのは白木美貴子。舞台も人生も、物言うのはキャリアである。圧巻だったのはラスト

Yoko Tsukamoto
Theatre de Ballet Company

テアトル・ド・バレエカンパニー2018年公演
オーディション開催!

ガーシュイン・モナムール
演出・振付: 深川秀夫
モーツァルトの流れるクラシック音楽の世界観からガーシュインが切り開いた新しい音楽世界にダンサーたちが飛び出していく!
振付家深川秀夫の代表作!
主演 米沢 唯
(新国立劇場バレエ団プリンシパル)

オリンピア
振付: 井口裕之
振付家井口裕之が2020年に開催されるオリンピックを記念して新制作するコンテンポラリー・バレエ作品。マーチ音楽を中心に、スポーツを題材に振付するコメディ・バレエ! バレエとスポーツのコラボレーション!

公演日: 2018年11月18日(日)
会場: 日本特殊陶業市民会館ビレッジホール

オーディション概要
日時: 2018年4月4日(水) 18:30
場所: テアトル・ド・バレエカンパニー本部スタジオ
内容: 60分ほどのバレエクラスでのオーディション。※ポワントワークあり
対象: 高校生以上
審査料: 3,000円(当日窓口にてお支払いください)
内容: テアトル・ド・バレエカンパニー2018公演のためのダンサー募集オーディションです。両作品ともにクラシックバレエのテクニックを必要とします。井口作品はコンテンポラリーダンサーも募集の対象とします。

申し込み テアトル・ド・バレエカンパニーHP、オーディション特設ページよりお申込みください。
<http://theater-de-ballet.jp/>
お問合せ info@theater-de-ballet.jp TEL.052-723-1927

HITOMIホール プリズムステージ

多彩に煌めくステージをHITOMIホールで——

MBA イベント事業部が企画するHITOMIホール プリズムステージ、その他の公演についても随時、情報発信しています

<http://event.menicon-ba.co.jp/>

HITOMIホール
名古屋市中区葵三丁目21番19号
メニコン ANNEX 5F

チケットお申込み・お問合せ
[メニコンビジネスアシスト(MBA) イベント事業部]
電話 052-935-1630 (平日10:00~17:00)
メール mba-event@menicon-net.co.jp
※未就学のお子様のお入場は、ご遠慮ください。

気軽にオペレッタ メリーウイドウ〜パリの恋人〜
— ちょっぴり面倒くさい大人の恋の物語 —

2018
1回目 5/18(金) 19:00開演 [18:30開場]
2回目 5/19(土) 15:00開演 [14:30開場]

料金 / 一般 前売り3,500円/当日4,000円
【高校生以下】前売り1,500円/当日2,000円

構成・演出/角 岳史
出演/日比野 景(ハナ) 塚本 伸彦(ダニロ)
演奏/松原 宣子(ヴァイオリン) 坂 淳子(フルート) 村上 尚美(ピアノ)



バレエ・ネクスト
バレエ・ネクストの「イノセント・グレース」Da y of Tears」(監修・福田晴美。脚本、演出・振付・市川透)を見て、胸をえぐられるような哀しみと感動に打ちのめされた。崇高かつ重厚な創作バレエである。

重い皮膚病に侵され、シーン。降りしきる雪が幻想的な照明に彩られ、得も言われぬ心象的な情景を浮かび上がらせた。舞い落ちる雪(紙片)の一片一片が、天に召された人や動物たちの魂を連想させた。素晴らしい舞台だった。

小学校低学年の部では谷口琳軌(蟹江尾八会)、同高学年の部では池本ゆい(同)が優勝。一般の部では中村澁口(優利民謡会)、団体の部では蟹江尾八会が栄冠をつかんだ。

頼もしく微笑ましい後継者たち

郷土民謡東海大会
三代でろって民謡をエンジョー。東海地区の10会場が参加する「第42回郷土民謡東海大会」(2月11日・市民会館ビレッジホール)が行われ、229人の愛好家がのどを競った。

伝統芸能といえば、後継者不足が懸念されているが、東海地区の民謡界では、多くの若い力が着

崇高で重厚な創作バレエに衝撃

西尾美紅と清水健太

劇中には2人の「邪悪」と3人の「清純が象徴的に登場する。興味深いのは、両者が対立することだ。人の心は時と場合により邪悪にもなり、清純にもなるのだと、ドラマは訴えているのであ

DanSkate
ダンススケイト

バレエショップ
<http://danskate.com>
TEL 052-265-7900

間奏曲

この3月で50年以上の歴史に幕を降ろす中日劇場。ミュージカルや演劇が主だったが、初期のころはクラシックの演奏会も少なくなかった。

開場したのは1966(昭和41)年5月1日。同4日に井口基成ピアノ独奏会、同26日に江藤俊哉・園田高弘がベートーヴェンのバイオリンソナタで共演している。

主役のマリアンと相手役の医師は、長友麻衣花&碓氷悠太、山下恵理奈&梶田真嗣、西尾美紅&清水健太がトリプルキャストで演じ、私は最後の西尾・清水組を見た。心理描写に優れていたのはやはり年長者。中でも看護師役の後藤田のバントマイムには、言葉が聞こえて来るような情感があふれた。

まるで人格があるように思えた杉浦清数の照明、十字架を用いた志水良成の美術、そして美しく狂傲なモーツァルトの旋律でステージを際立てた市川の音楽センスに「フッポー!!」を送ろう。

2月10、11日・芸術創造センター。

私たちは「ナゴヤ劇場ジャーナル」を応援します

青山 皆江 越智久美子 つみあつき
秋田巳喜子 小野由加利 手塚 淑子
阿久津紀子 加藤 静子 戸田美江子
浅井 孝子 金澤 志保 中川 幸作
荒川 洋子 蟹江 尾八 仲条 優理
出田 光代 神谷久美子 夏目 久子
伊藤 敬 黒沢 優子 名鶴ひとみ
伊藤 直樹 小池 真琴 西川 長秀
稲垣 舞比 工藤寿々弥 野々山保治
井上 初子 榊原菜生 野村 祐子
斎 千龍 佐藤 典子 服部 節子
内田寿千代 佐藤美智子 服部はる江
内田 寿典 澤脇 達晴 花柳 馨優
内田 寿晴 島田 倫子 林 雅仁
内田 寿哉 白樺 八重 淵本晴都子
内田の翠 瑞鳳 澄依 松本 道子
内田の千鶴 鈴木久美子 見波 紀子
内田の美 鈴木 文雄 みやちともこ
内田の美知 角田真優美 宮西 圭子
大寺 資二 高橋 肇 山口 雅子
岡田 一男 武市 孝三 よしみゆこ
岡田 純奈 竹元まき子 渡部 千枝
岡崎 保彦 田淵友佳理 ほか
小倉ひろこ 玉田 弘子

和光写真/角テス・大阪/機三光/Hide Dance Lab. /角ビデオ教映社/松岡伶子バレエ団
演劇集団キャラメルボックス/NORIKO BALLET STUDIO /かやの木芸術舞踊学園
春日井市日本舞踊協会/特定非営利活動法人日本室内楽アカデミー 理事長 佐々木啓利子
フィルハーモニー・ウィーン・名古屋/明珠会 山村栄乃/川口節子バレエ団/川島ナナバレエ団
メリー・アーティストカンパニー/スマイル・ミュージカルアカデミー/安田美香子バレエ団/Office KAN

クラシック公演もあった中日劇場

タで共演している。今も悔やまれる。1420席で来日演奏家には手ごころな大きさ。その後も、ギターのエエペス、ワルシャワ・フィル、中村紘子らの公演が行われた。私も聴いたが、音響は悪くなかったと思う。

御園座、名鉄ホールとともに名古屋三劇場と称された時代に、よく訪れた劇場がなくなるのは寂しい。昭和は遠くなってしまう。(上原宏)

会員募集

「ナゴヤ劇場ジャーナル」では発行をご支援いただけるサポーター会員を募集しています。会費は年間6480円(税込)です。お申し込み、お問い合わせは(株)マネージメント・プロパティ(7355)3151。

お届けるほか、紙面に掲載(希望者のお名前を掲載)

郵便振替口座0088061206130。

戸谷 誠子

4.2

4.4

新明学園大学卒業生による
第3回 新人演奏会

4/7

マスターズ・プラス・ナゴヤ

4.30

初めてのリサイタルで思い入れの強い作品を集めたという。グリーグ「ホルベアの時代より」(全5曲)は弦の合奏で知られるがこのピアノ版が先。随分感じが違う気がしたが生き生きとした音の運びに好感が持てた。カプースチン・アリア・バロソンのブラジルの水



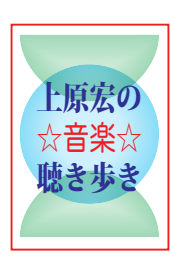
四日市出身、県立芸大と同大学院で学んだ館美里のピアノリサイタル(1月21日・5/Rホール)。演奏も人柄も明快だった。

生き生きとした明快な演奏に好感

ピアノ・館 美里

彩画によるパラフレーズは初めて聴いたが、とてもリズムカルで楽しい小品だった。

メインはブラマニノフ「楽興の時」から6曲。若い時の作品だが、彼らしい



古楽の本場ベルギー拠点に活動

ヴァイオリン・中丸まどか

中丸まどか無伴奏バイオリンリサイタル(2月15日・HITOMORIホール)。名前も知らなかったが、本物に出会った気がした。母親の実家がある名古屋は、子供のころから親しみがあつたと言



う。東京藝大大学院でバロックバイオリンを専攻

いスケールと響きを持つ曲。その特色を分かりやすく表現した。作品に対する強い気持ちを感じる演奏で魅了した。

古典―近代の名曲に学生の底力

県立芸大弦楽台奏

愛知県立芸大の弦楽台奏第12回定期演奏会(1月24日・しらかわホール)。バロックから近代

イオリンは、バッハと同時代にアムステルダムで製作された貴重なもの。羊の腸で作ったガット弦で、現代のスティール弦と違い素朴で繊細な音色が魅力。その一方、不安定で音程が取りにくい。扱いにくい楽器を巧みに操り、バッハの「シャコンヌ」で確かな音を響かせた実力は、並ではない。

30歳前としては十分な力がある。一つ注文したのは、曲の説明がプログラムのにも彼女のトークにもなかったこと。



群のため、演奏されるのが極めて珍しい。福本泰之の指揮で、さまざまな楽器を鳴らして迫力があつた。

キャンノンマーケティングジャパングループ創立50周年記念

ウィーン少年合唱団

WIENER SÄNGERKNABEN

カベルマイスター・ジミー・チャン

“天使の歌声”で世界中を魅了!
楽都ウィーンから音楽大使がやってくる

【プログラムB】
ウィーン少年合唱団と世界の歴史・音楽
リハーサル: アヴェ・マリア(グノー生誕200年記念)
本・キニス: 映画「天使にラブソングを2」より「オー・ハッピー・デー」
朗読: ふるさと ヨーロッパ・トラックス: 水兵のボルカ

1/27 10:00 愛知開演!

2018.6/3 日本特殊陶業市民会館フォレストホール
17:00開演(16:30開場)

主催: テレビ愛知 協力: クラシック名古屋

【プレイガイド】
アイ・チケット 0570-00-5310 clango.com/ticket (ネットでお買えます。クレジット、コンビニ決済可)
チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード:103-788) ローソンチケット 0570-084-004 (Lコード:43476)
宝文プレイガイド 052-972-0430 栄プレイケ92 052-953-0777 e+ (イープラス) eplus.com

【お問合せ】 テレビ愛知事業部 052-243-8600 クラシック名古屋 052-678-5310

特別協賛: キャンノンマーケティングジャパン株式会社

FUJITEC presents

ヴァシリー・ペトレンコ 指揮

ロイヤル・リヴァプール・フィルハーモニー管弦楽団

辻井伸行 ピアノ
三浦文彰 ヴァイオリン

2大スターがソリストに登場!!

ペトレンコ旋風再び!!

ウォルトン: ヨハネス・バグ祝典序曲
ヴォーン・ウィリアムズ: あげびばり [ヴァイオリン: 三浦文彰]
グリーグ: ピアノ協奏曲 [ピアノ: 辻井伸行]
ショスタコヴィチ: 交響曲第5番

2018.5/17 18:45開演(18:00開場)
日本特殊陶業市民会館 フォレストホール

チケット料金: S ¥22,000 A ¥18,000 B ¥14,000 C ¥10,000 D ¥7,000 U25 ¥3,000 (全席指定・税込)

【プレイガイド】
アイ・チケット 052-951-9104 clango.com/ticket
チケットぴあ 052-951-9104 (Pコード: 349 530)
宝文プレイガイド 052-972-0430 栄プレイケ92 052-953-0777 e+ (イープラス) eplus.com

大和証券グループ Presents

佐渡裕 指揮

Yutaka Sado & Tonkünstler-Orchester Japan Tour 2018

トーンキュンストラ管弦楽団

レオポルト・ハーン・ライプツィヒ・クワイア

ウィーンで愛される最強のコンビが再び凱旋

現代のカリスマ、アファナシエフ登場
待望の豪華共演による、ブラームスピアノ協奏曲2番!

バーンスタイン: キャンティード序曲
ベートーヴェン: 交響曲第6番「長調」Op.68 「田園」
ブラームス: ピアノ協奏曲 第2番 変ロ長調 Op.83 (ピアノ: ヴァレリー・アファナシエフ)

2018年5月24日(木) 18:45開演(18:00開場)
日本特殊陶業市民会館 フォレストホール

チケット料金: S ¥20,000 A ¥16,000 B ¥13,000 C ¥10,000 D ¥7,000 U25 ¥3,000 (全席指定・税込)

【プレイガイド】
アイ・チケット 052-951-9104 clango.com/ticket
チケットぴあ 052-951-9104 (Pコード: 349 530)
宝文プレイガイド 052-972-0430 栄プレイケ92 052-953-0777 e+ (イープラス) eplus.com

名古屋限定 夢の共演 -ハンガリーの香り漂う音楽とトーク-

ダニエル・オッテンザマー

金子三勇士

ウィーン・フィル首席の俊英と注目の若手ピアニストによる豪華デュオ

2018.5.27 15:00開演(14:15開場)
三井住友海上しらかわホール

全席指定 (税込)
S ¥7,000 A ¥6,000 B ¥4,000 C ¥2,000

【プレイガイド】
アイ・チケット 052-951-9104 clango.com/ticket
チケットぴあ 052-951-9104 (Pコード: 349 530)
宝文プレイガイド 052-972-0430 栄プレイケ92 052-953-0777 e+ (イープラス) eplus.com

奏でる人を聴きたい人へ 人と音を結ぶ

クラシック名古屋

052-678-5310

名古屋市中区正木4-8-7 れんが橋ビル1F



クラシックコンサートのチケットは

アイ・チケット 0570-00-5310

(10:00~17:00 ※日祝休み)

アイ・チケット web 検索

※お好きな時間にお好きな席を選んでクリック!!
カード決済・コンビニでのお支払いができます。

クラシック名古屋のプレイガイド「アイ・チケット」

多くのクラシックコンサートのチケット販売から、ホール、座席のこともオペレーターが丁寧に対応いたします。

ホームページからもチケット購入ができる、便利なクラシック専門のプレイガイドです。